



12月定例会 市政報告号

ご挨拶

2015年最初の後援会報です。手にとっていただき、ありがとうございます。

2014年12月8日から12月22日まで、平成26年12月定例市議会が行われました。この後援会報5号では、12月定例会の報告を中心に、皆様に市政の現状をお伝えいたします。

2015年も若者の政治参加や女性の視点を中心に市の課題に向き合っています。変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

島津明香（しまづはるか）

一般質問



【内容】人口流出を抑制する施策について

【質問①】国の進める地方創生では、その地域の特性に合わせて地方主導で行うことが期待されている。

高砂市の特性を何と捉えているか、現時点での見解を伺いたい。

【回答①】高砂市の特性として、コンパクトではあるが、播磨臨海工業地帯の中核として機械、製紙、化学、食品、電力などの大工場がある。他市と比べ雇用の場も多く、また自然や歴史、文化にも恵まれた暮らしやすいまちであると考えている。

【質問②】今後高砂市の人口を維持・増加させるためには、「高砂の良いところ」を広く知らせることが必要。市民はもちろんのこと、これから高砂市に居住することを検討しているひとにも「高砂の良いところ」を知ってもらうための取り組みを伺いたい。

【回答②】観光情報誌として、たかさごの缶詰を年4回発行し、市内外に本市の魅力を発信している。加えて、市制60周年の節目の年として、市勢要覧を刊行した。

このほか広報活動の媒体として、ケーブルテレビや新聞などさまざまなマスメディアを活用した広報活動も重要だと考えている。広報誌やホームページに加えて、Facebookで毎日ホットな話題を発信するとともに、さまざまな媒体を活用し、定住化につながるような市の魅力を発信したいと考えている。

12月定例会議案

■指定管理者が決定しました

ユーアイ福祉交流センター

平成27年4月に開館予定の、ユーアイ福祉交流センターの指定管理者が決定いたしました。

現在福祉保健センターや文化会館を指定管理している、国際ライフパートナー株式会社が指定管理を行います。ユーアイ福祉交流センターは、高砂町松波町に開館し、社会福祉協議会や子育て支援センターが入る予定です。

高砂市立図書館

平成27年1月より、高砂市立図書館の指定管理が開始されます。

図書館の指定管理は、加古川ウェルネスパーク図書館や加古川海洋文化センター図書室、播磨町立図書館を指定管理されている、株式会社図書館流通センターなどで構成されるTRC高砂が行います。平成28年2月に開館予定の新図書館も同様に、TRC高砂が指定管理者となります。

■広域ごみ処理に関する事務委託

加古川市・稲美町・播磨町との東播磨2市2町で行われる予定の広域ごみ処理について、事務委託に関する規約を協議により定めることが議決されました。

2市2町各市町の12月議会にて、それぞれ議決や報告が行われました。

事務委託の開始は平成27年4月の予定です。その後は高砂市の責任の下、ごみ処理の事務が行われます。

行政視察

平成26年11月20日・21日、文教厚生常任委員会の行政視察として、愛知県半田市と大府市を訪れました。

半田市では、子育て応援サイトであるはんだっこネットについて学ばせていただきました。半田市の子育て情報が網羅されたサイトです。

大府市では、ウェルネスバレー構想を学ばせていただきました。県が管理している公園、あいち健康の森の中に病院や介護施設等があり、一帯で市民の健康管理や健康増進ができるよう取り組みが行われていました。

高砂市でも、平成27年4月にユーアイ福祉交流センターが開館し、また、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築も進められていきます。視察で学んだことを活かして、議会で反映させていきたいと思います。



お知らせ

ホームページを開設しました。ぜひご覧ください。 <http://shimazuharuka.com/>

また、日々の活動をブログに綴っています。しまづはるか活動報告 <http://blog.goo.ne.jp/shimazu1987>

後援会員を募集しております。ご入会いただける方は、下記連絡先まで、ご連絡ください。

読んでいただき、ありがとうございました。ご感想をお寄せいただくと嬉しく存じます。

TEL/FAX 079-447-1515 E-mail shimazu.takasago@gmail.com